

第98号

発行 兵庫県立神戸特別支援学校
編集 総務部広報係

〒651-1144 神戸市北区大脇台10-1

2024 パリオリンピック・パラリンピックを見て…

教頭 市川 将人

皆様には、平素より本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今年は、オリンピックYEAR。分け隔てのない共生社会の実現や多様性の尊重を理念にかけげる障害者スポーツ最大の祭典「パリオリンピック・パラリンピック」が開かれました。パリオリンピック・パラリンピックでは、日本勢のメダル獲得ラッシュで日本中が大いに沸いたのがつい先日のようになります。オリンピックとしては、スタジアム以外で開かれた初めての開会式で、選手たちが船に乗ってセーヌ川をパレードするといった今までにな

い演出がとても印象的でした。パラリンピックでは、会場がフランス革命の舞台となったコンコルド広場で行われ、史上最多の167の国・地域と難民選手団が凱旋門をバックにシャンゼリゼ通りを行進して入場していく姿はとても華やかに感じました。気球の形をした聖火台に点火され、ゆっくりと上空に浮かび上がった聖火台はとても幻想的でしたね。

さて、今回のオリンピックで掲げたスローガン「広く開かれた大会に」は障害者、健常者の分け隔てのない共生社会の実現や多様性の尊重が理念にあります。「共生社会」とは、性別や

年齢、障害など人それぞれの違いを自然に受け入れ、支え合い認め合う社会のことです。パリ・パラリンピックでは、誰もが人格と個性を尊重し、支え合い、多様な在り方を認め合える全員参加型の開会式が行われました。障害者と健常者がステージ上で一緒に踊りを披露し、スポーツを通して分け隔てなく躍動する様子から共生社会の実現を印象付けたように思います。

また、それぞれの競技では、一つの競技・種目において、個々の実態に配慮したカテゴリーが細分化され、多様性を尊重するスポーツの在り方が、これから社会へのメッセージを

担ったように感じます。「同じ障害のある子どもたちに自分のパフォーマンスを通して勇気を与えたいたい」そういった選手の熱い思いと、個々の困難を乗り越えながら活躍する姿から、多くの人に感動を与えてくれた大会でした。特別支援学校の子どもたちも、様々な分野で無限の可能性を秘めていると思います。一人一人が地域社会で自分らしく生きる力を育んでいくことが求められる社会の中で、教育の現場でも、子どもたちのよいところや得意なところを認め、尊重し、それを伸ばしていくといった実践をしていくことが必要です。

いよいよ3学期、児童生徒が「明るく、仲良く、元気よく」学校生活を送ることができるよう精一杯支えていきたいと思いますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

小学部 修学旅行

小学部6年生は、10月24日～25日に修学旅行でフルーツフラワーパーク、ネスタリゾートに行きました。雨が降らないかハラハラしていましたが、みんなの想いが通じ、晴れの中実施することができました。スクールバスで出発し、まずはフルーツフラワーパークに向かいました。観覧車やジェットコースター、パンダカー等、子どもたちは思い思いに乗り物を選び、

アトラクションを体験しました。遊園地の後は、ネスタリゾートでお弁当を食べ、オープンしたばかりの大型遊具で遊びました。長い滑り台やトンネルくぐり等、身体を動かしてアスレチックを楽しみました。

その後、様々なアクティビティを体験しました。園内巡回バスは2階建てになっており、心地よい揺れと風を感じることができました。移り行く景色を眺めて、次の場所を心待ちにする子もいました。

サンシャインジムでは、エアーゲームコー

ナーで活動しました。子どもたちは様々なアクティビティから自分が気に入ったものを選び、夢の中で体験することができます。

朝から夕方までめいっぱい遊び、ホテルにチェックインし、バイキング会場に向かいました。先生と一緒にメニューを選ぶ時、子どもたちは目がキラキラしていました。おかげやご飯、デザートまで、お腹いっぱい食べました。

食後は温泉につかったり、自動販売機でアイスを買ったりしてゆったりと過ごしました。日中の興奮が冷めやらず、なかなか寝つけない子もいましたが、充実感に満ちた一日目を終えることができました。

二日目は、全員体調を崩さず元気に朝を迎えました。朝食をしっかりとつから活動開始です。アニマルフレンズでは、ウサギやヤギのエサやり体験をしました。エサやりが楽しい子や、ちょっと怖くて遠くから眺める子もいました。みんなに行きたい場所をきくと、ほとんどの子がサンシャインジムを選んだため、昨日の活動がよっぽど楽しかったのでしょう。

二日目の活動はあっという間に終わり、昼食をとり、お土産を買って帰りました。子どもたちの笑顔が溢れる最高の修学旅行でした。



中学部 修学旅行



10月20日(日)～10月21日(月)までの1泊2日で名古屋・三重方面に修学旅行に行ってきました。1日目は、新神戸駅に全員集合し、新幹線に乗って名古屋駅へ。初めて新幹線に乗る生徒が多く、車窓から見える景色に興味津々でした。

名古屋駅に到着後は、貸し切りバスに乗って、名古屋港水族館に行きました。名古屋港水族館では、クラスに分かれて活動し、ショーやたくさんの生き物を見て楽しみました。シャチの公開トレーニングのショーでは、シャチの大き

さの迫力や水しぶきに「おーっ」と声を出す生徒がいました。名古屋港水族館での見学を楽し

んだ後は、貸し切りバスに乗ってホテルへ。ホテルでの夕食を味わった後には温泉に入りました。初めて温泉に入る生徒が多く、ホテルを楽しみにしている生徒も数多くいました。温泉にゆっくりと浸かり疲れを癒すことができました。

2日目は早朝から朝風呂を楽しむ生徒が数名いまし

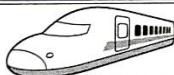
た。朝食は和食でした。朝食後、荷物を整理してホテルを出発して徒歩でナガシマスパーランドへ。

ナガシマスパーランドでは、4つの班に分かれて活動しました。絶叫系得意な生徒は、「白鯨」や「スチールドラゴン」にチャレンジしたり、苦手な生徒は、「大観覧車オーロラ」に乗ったり、少しハードな「子ども急流すべり」に乗ったりして楽しみました。昼食は、決められたお小遣いの中で自分たちの食べたい物を選んで食べました。事前学習

から「唐揚げ定食が食べた」と話していた生徒は、唐揚げ定食を食べることができとても満足そうな様子でした。

ナガシマスパーランドを楽しんだ後は、貸し切りバスに乗って、名古屋駅へ。名古屋駅から新幹線に乗って無事に新神戸駅に到着できました。この修学旅行では、お土産を買える場所が3か所あり、決められたお小遣いの中で、それぞれが買いたい物を買うことができました。スローガンであった「新幹線に乗るぞ！」

水族館で見るぞ！遊園地でみんなで仲良く頑張るぞ！ケガなく元気に楽しもう！！」を達成できた充実した修学旅行でした。



高等部 修学旅行



9月18日～20日の2泊3日の行程で東京方面の修学旅行を行いました。1日目は、東京ディズニーシーでの活動を行いました。絶叫系のアトラクションに挑戦する班や、楽しみにしていたソアリンやトイストーリーマニアに乗る班など、それぞれの班で楽しく活動できました。また、ポップコーンを食べたり、カチューシャを買って写真を撮ったり、と半日でしたが、満喫することができました。

することができました。アトラクションに乗ったり、キャラクターと写真を撮ったりすることができました。ハンバーガーを食べたり、カレーを食べたりとディズニーランドでの食事も楽しむことができました。丸1日のディズニーランドでの活動で疲れもありましたが、それ以上に楽しさや充実感を得ることができました。ホテルに戻ってからも、おみやげを見せ合ったり、アトラクションの話をしたりとディ

ズニーランドの余韻を残し、就寝しました。

3日目は、東京スカイツリー、東京ソラマチでの活動を行いました。3日目はクラスで活動をしました。スカイツリーでは、地上350mからの景色を楽しんだり、ガラス床の上に乗って写真を撮ったりしました。ソラマチでは、フードコートでご飯を食べて、キャラクターショップでの買い物を楽しみました。

3日間を通して、目標にしていた「全員が楽しく、安全に気を付けて活動できるようにしよう！」というテーマをよく考え、行動できていたと思います。事前

2日目は、ディズニーランドでの活動を行いました。班ごとに様々な経験を

に立てていた計画通りに進まないこともありましたが、友だちを思いやったり、協力したりする行動が多く見られて嬉しく思います。また、普段の生活では見られないような良い表情をたくさん見ることができました。生徒たちには、この経験を通して感じたことをこれからの中学校生活、卒業後の生活にも活かしてほしいと思います。

保護者の皆様には、準備から当日の送迎まで、ご協力いただきありがとうございました。この行事を実施するにあたり、お世話になった全ての方々に感謝申し上げます。

校外学習

小学部

10月11日(金)に王子動物園に行ってきました。事前学習で持ち物を確認したり見たい動物を相談したりして、期待に胸を膨らませて学校を出発しました。

園内では友だちとペースを合わせて歩いたり、楽しくおしゃべりしたりしながら見学できました。力強く丸太を転がしながら遊ぶゾウ、水中をダイナミックに泳ぐホッキョクグマ、長い首を伸ばして高い枝の葉を食べるキリンなど、絵本や図鑑で見ていた動物を間近で見ることができて、子どもたちは興味津々でした。

たくさん歩いて見て回りましたが、お昼は美味しい

お弁当を食べて元気回復! 午後からも「あつ、いた!」「大きいね。」「すごい!」など動物を見つけて喜んだり、指をさして知らせたり、いろいろな動物に目を輝かせて夢中になる子どもたち。一人一人の子どもたちがそれぞれお気に入りの動物を見つけられたようです。柵にしがみついでじっくり観察したり、あまりの迫力に足早に通り過ぎたり、「おーい!」と呼びかけたりしながら、友達とお互いに興味を伝え合う姿も見られました。

とても過ごしやすい天気で、時間いっぱいまでたくさんの動物を見学し、心に残る楽しい一日を過ごすことができました。

社会体験学習 中学部1年

10月7日(月)、神戸どうぶつ王国へ社会体験学習に行きました。どうぶつ王国へ行ったことのある生徒もいましたが、今回は社会体験学習ということで、園内でのマナーを守って集団行動をするだけでなく、予算内でできる活動を考え、販売機やカウンターで動物の餌を自分で購入しました。事前学習では地図や写真を見ながらクラスの見学ルートを決めたり、行きたい場所を自分たちで話し合ったりする学習も行いました。

多くのお客様さんが来られていて、餌を貰う時

も動物を触る時も待ち時間がありがとうございましたが、順番を待って活動することができました。

動物に興味深々で、触りたい気持ちでいっぱいの生

徒が多い中、少し苦手な生徒もいましたが、緊張しながらも、園内では全員が動物とふれあうことができました。動物が怖がらないようやさしく触れたり、嬉しそうに餌をあげたりしている生徒たちの普段とは違った表情が印象的でした。中には、ヘビに触ることができた生徒もあり、事後学習では「(ヘビの体は)冷たかった」と感想を述べていました。リクガメは、動きはゆっくりしていましたが、トングで餌を差し出すと大きく口を開けて力強く噛む様子に皆驚いていました。集団行動を意識しながら有意義な学習ができました。

自然体験学習 中学部2年

10月10日(木)から10月11日(金)までの1泊2日で自然体験学習に行ってきました。1日目の午前中は、あいな里山公園でクラフト体験、生き物ふれあい体験、昔あそび体験をしました。丸く切った木に自分たちの好きな文字やイラストを描いて、オリジナルの飾りを作ったり、ザリガニやカメを触ってみたり、竹馬や竹ぼっくり、松ぼっくり釣りなどを楽しんだりと盛りだくさんの内容でした。

午後からは、しあわせの村に移動し、トリム園地や散歩などのクラス活動を行い、夜には楽しみにしていたキャンドルサービスもしました。キャンドルサービ

スでは、それぞれのクラスで一生懸命考えて用意したクイズや劇のスタンツで盛り上りました。そして寝る前に少しリラックスするためにテントの中に入ってプラネタリウムも体験しました。

2日目は、クラスで考えたルートでミッションをクリアするオリエンテーリングや天気が良く気持ちがいい芝生広場でのモルックを楽しみました。楽しい活動以外にも、食事の準備やお風呂、布団の準備など普段の学校生活と違った貴重な経験もすることができます。素敵な2日間となりました。

校外学習

高等部1年

9月17日(火)に、Q B B 六甲バター神戸工場に行きました。工場は東京ドーム1個分の広さがあり、年間で約25,000 tのチーズを生産しているとのことです。コミュニケーションルームで工場の歴史やプロセスチーズがどのように作られているのかをムービーで学習したあと、見学通路からガラス越しに生産ラインを見るることができました。

機械でチーズを作っている様子やロボットが箱詰めしたチーズを運ぶ様子などを興味津々に見ていました。

チーズの学校エリアでは、ゲームや模型を通じてプロセスチーズの特徴について理解を深めることができました。キャラクターやチーズの形の型をとってオリジナルシールを作ることもできました。

見学通路には、品質管理、ベビーチーズ製造ライン、スライスチーズ製造ライン、パレタイズ、6Pチーズ製造ラインがあり、それぞれのラインでどんな仕事をしているかをアテンダントが丁寧に説明してくれました。生徒たちは、大きな

見学の後は、できたてのベビーチーズを試食させてもらいました。ほかほかで柔らかく、とても美味しかったです。普段、スーパーなどでよく見かける製品がどのように作られているのかを学ぶ良い機会となりました。

宿泊学習

7月4日(木)～5日(金)に、しあわせの村で宿泊学習を行いました。

1日目は、神戸空港へ行き、飛行機を見たり、神戸の景色を見たりした後、神戸ポートピアホテルで外食体験を行いました。ナイフとフォークを使って食べるランチに舌鼓を打ちながら、友だちと会話を楽しみました。

しあわせの村では入所式のあと、レクリエーションのカルタ大会で盛り上りました。取り札を一生懸命探す姿や与えられた「お題」に緊張しながら挑む姿など、普段の学校では見られない表情を見ることができました。また、宿泊する大きな部屋ではいっしょにトランプをしたり、協力して布団を敷いたりと、仲の良さだけではなく、友だちに対し

高等部2年

て優しく接することができるすばらしい姿をさまざまな場面で見ることができました。

夕食後
のレクリエーションでは、

クイズ大会を行い、先生の幼少時代の写真が映るとみんなで大騒ぎしながら、「誰だろう?」「○○先生だ!」と大盛り上がりでした。

2日目はすぐ近くにある庭園まで歩き、池の魚を眺めたり、庭園の間を友だちとのんびり会話しながら散歩したりしてゆったりとした時間を過ごしました。

高等部になって初めての宿泊学習でしたが、みんなが快適に、そして安全に過ごせるように一人ひとりがルールやマナーを守り、大変実りある宿泊学習になりました。保護者の皆さまには、様々な面でご協力いただき、ありがとうございました。

中学校

生徒会

高等部

生徒会

11月1日に認証式があり、旧生徒会から新生徒会へ引き継がれました。旧生徒会6名は、学校の代表という自覚をもって、全生徒の見本となり、運動会や学習発表会などの行事を始め、学校生活の様々な場面で活躍をしました。10月の生徒会選挙では、一人ひとりがどのような学校にしたいか熱い思いを込めて演説を行いました。立会演説会のあと投票が行われ、6名の新生徒会役員が選ばされました。神戸特別支援学校が、校訓「明るく仲良く元気よく」のような学校になるように、生徒会の代表として活躍することを期待しています。

技能検定

進路指導部

兵庫県特別支援学校技能検定には、①喫茶サービス、②ビルクリーニング（ダスタークロス、モップ、テーブル拭き）、③物流・品出し、④パソコン（データ入力、文字入力、文書作成）の4部門があります。学校教育全体の中で、技能検定はキャリア教育の一環として実施されています。技能検定の指導は、卒業後に向けて身につけておくべき力を習得・実践する機会を確保するために実施されています。また、受検生にとっては職業準備性を身につけ、就労や社会参加への意欲と自信を高める良い学びの機会となっています。

今年度は高等部1年生8名、2年生3名、3年生1名が「作業学習」の授業においてテーブル拭き、ダスタークロスの検定項目にそって検定学習に取り組みました。夏休みの練習会にも参加して熱心に練習しました。

そして、8

月5日にビルクリーニング部門の会場校である県立西神戸高等特別支援学校において受検しました。厳格な雰囲気の中、緊張した面持ちでそれぞれが実力を發揮することができます。2学期の始業式には学校長から認定証が授与されました。どの生徒も晴れ晴れとした表情で認定証を受け取っていました。事後指導での感想では、「声を出すことや身だしなみ、所作を間違えないように気をつけた」「練習通りにできた。本番で力を發揮できてよかったです」「緊張したけど頑張ることができた」「級をもらえてうれしかった」「緊張したけど覚えていることを精いっぱい頑張った」「来年も検定に挑戦したい」など、充実した気持ちが伝わってきました。

3年生は6名が12月にパソコン検定を校内で受検する予定で、タイピングや表作成などの練習に取り組んでいます。

現場実習

進路指導部

本校では高等部卒業後の進路を実現するために、2年次に2回、3年次に2回、計4回の現場実習を実施しています。将来どのような障害福祉サービスを利用するのか、あるいは企業就職ができるのか、実際に事業所で1週間実習をすることで徐々に進路が絞られてきます。

今年度は2年生が6月17日～21日、10月21日～25日、3年生が6月10日～14日、10月7日～11日に実施しました。4回の実習で合計55の事業所にご協力いただきました（昨年度は49事業所）。また、今年度初めて実習をお願いした新規事業所が12箇所もありました。

地域は、北区、垂水区、須磨区、長田区、兵庫区、中央区、三田市、三木市と広範囲にわたりました。

2年次の実習は、校外での活動に慣れるこども目標とし、どのような作業が向いているかを検討する機会となります。3年次の実習では、卒業後の利用が可能かどうかを見極めることになります。

実習先を決める際は、事前に見学に行ったり、ホームページを見たりして、お子さんに合った所をお探し下さい。担任や進路担当にいつでもご相談ください。一緒に考えていきたいと思います。